

第610回福崎町教育委員会会議録

開催日時 令和2年1月24日（金） 13時30分～15時00分
開催場所 サルビア会館1階会議室
出席委員 高寄十郎、石川治、桑谷祐顕、西井裕子
事務局 学校教育課長 大塚謙一、社会教育課長 大塚久典

1、開会

2、609回議事の報告を会議録により行い、承認されました。本会の署名委員として桑谷委員・西井委員を指名しました。

3、教育長報告

(1) 園小中学校の様子

幼稚園では、令和2年度の入園申込みの受付が終了しました。田原幼稚園の1歳児の入園希望者が定員15名のところ26名の申込みがあり、11名は第2希望に回ってもらうか定員が空くまで待ってもらうかお願いします。あと2名程保育士がいれば希望者全員を受け入れることができますが、全国的に保育士が不足しており保育士の確保ができないことが受け入れできない一番大きな理由です。

小学校では、インフルエンザにより福崎小1年生の1クラスで2日間学級閉鎖となりました。中学校ではインフルエンザは下火ですが、今後入試などもあるため流行に気をつける必要があります。小、中学校ともに大きな問題はありませんでした。

(2) インフルエンザについて

資料に基づき報告しました。

(3) 小学校6年生の中学校体験入学

私立高校の入試があり3年生の教室が空く2月10日（月）に、小学校6年生の中学校体験入学を行うことを報告しました。

(4) 卒園、卒業式への参加

資料に基づき、各学校、園の卒園、卒業式に参加する委員を決定しました。中学校は、石川委員・井奥委員が福崎西中、高寄教育長・西井委員が福崎東中の卒業式に参加します。子ども園は、高寄教育長が福崎幼、大塚学校教育課長が高岡幼、石川委員が田原幼、西井委員が八千種幼、桑谷委員がサルビア子ども園、井奥委員が姫学子ども園の卒園式に参加します。小学校は、高寄教育長が福崎小、西井委員が高岡小、石川委員が田原小、井奥委員が八千種小の卒業式に参加します。

(5) 参加行事

資料に基づき報告しました。

(6) その他

・次回教育委員会について

2月28日（金）午後1時30分から開催します。

4、協議事項

資料に基づき、規則改正4件、要綱改正1件について協議し、教育委員会の賛同を得ました。

- ・地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係教育委員会規則の整備に関する規則について

令和2年4月から会計年度任用職員の制度が始まるにあたり、教育委員会に関する規則を合わせて改正します。

- ・福崎町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者の確認等に関する規則の一部を改正する規則について

昨年10月からの幼児教育・保育の無償化の実施にあたり、子ども・子育て支援法から引用している条番号にずれが生じていたものを訂正します。

- ・福崎町保育の必要性の認定に関する条例施行規則の一部を改正する規則について

幼児教育・保育の無償化の実施にあたり、子ども・子育て支援法が改正され、「子育てのための施設等利用給付」が新設されました。これにより「支給認定」という用語が「教育・保育給付認定」と「施設等利用給付認定」という2つの用語に使い分けられることとなったため、用語の改正を行います。また、申請書などの様式等も用語の改正をします。

- ・福崎町立認定こども園運営規則の一部を改正する規則について

福崎町保育の必要性の認定に関する条例施行規則の一部改正についてと同様に、用語の改正を行います。

- ・福崎町保育料軽減事業実施要綱の一部を改正する要綱について

兵庫県が実施するひょうご保育料軽減制度に基づき、町が対象保護者に対して保育料の一部補助を実施する制度は、昨年度まで多子世帯の保育料軽減を目的としていましたが、今年度は無償化実施の影響もあり、対象者・金額等の変更がありました。このため、兵庫県の要綱の規定に準じ、町の要綱も内容を改正します。

5、報告事項

〈学校教育課〉

(1) 損害賠償訴訟について

資料に基づき報告しました。1月14日(火)に第9回の弁論準備が行われ、原告の主張に対して町側から反論をしました。裁判所からは原告に対して、町側の主張に対して反論するように指示があったということです。次回は、令和2年3月19日(木)に第10回弁論準備が行われます。

(2) 建設工事等の進捗状況について

資料に基づき報告しました。福崎小学校北校舎の長寿命化改修に係る実施設計業務委託は、業務が完了しています。

(3) 給食への異物混入について

資料に基づき報告しました。12月12日福崎東中においてコッペパンの中に約6cmの薄黄色の異物が入っており、検査の結果、植物片と考えられるとのことでした。納入業者の難波ベーカリーから、納品されている原材料(小麦)の中に混入していた

可能性は低いことから原因及び混入の経緯を特定することが出来なかったと回答がありました。今後、原材料の入荷時に袋の表面に異物が付着していないことをチェックし、工場内に異物を持ち込まないよう注意する。原材料を使用する前にも再度、袋の表面等を確認し、生地の中に異物が入らないようにする。また、従業員の衣服に付着していた可能性も否定できないことから、二人体制で服装のチェックを今まで以上に入念に行うとのことです。また、12月13日姫学こども園で、豚じゃがの中に糸のような異物が入っており、検査の結果、獣毛（ブタの毛等）であると考えられるとのことでした。納入業者の(株)ナンチクから、肉のカット工程で作業者の確認ミスにより、枝肉に残存する豚の毛を除去できなかったと推測され、各作業者による確認及び整形・包装作業による目視検品を徹底すると回答がありました。2件とも健康被害はありませんでした。

(4) 令和2年度認定こども園等入園受付について

資料に基づき報告しました。12月27日現在で1号認定から3号認定の申込者数合計は676名で、去年と比べると20名減となっています。1号認定の申込みは74名で、去年と比べ73名減となっていますが、2号認定は408名で去年から55人増となっており、1号認定が減って2号認定が増えているのが特徴です。また、3号認定の1歳児では、定員より10名以上多い申込みがある状況で、対応に苦慮しています。

(5) 令和2年度特別支援学級等見込みについて

資料に基づき報告しました。福崎小は知的、自閉・情緒2学級、難聴、肢体の5学級です。高岡小は知的、自閉・情緒2学級です。田原小は知的、自閉・情緒3学級、弱視の5学級です。八千種小は知的、自閉・情緒、難聴の3学級です。小学校では全15学級を県教育委員会に申請をしています。児童数は小学校全体で60名となり、本年度より8名増の予定です。

中学校では西中で知的の1学級、東中では知的、自閉・情緒、肢体不自由の3学級、計4学級で県教育委員会に申請をしています。本年度と中学校全体では学級数は変わらず、生徒数は合計12名で本年度と同数です。

各小中学校への介助員、学習支援員につきましては、学校からの状況報告に基づき、教育委員会でその必要を判断して配置を決めています。令和2年度は介助員として小学校13名、中学校2名の計15名、学習支援員として小学校9名、中学校3名の計12名を配置する予定です。この各介助員、学習支援員の人数は本年度と比べると小学校で介助員が1名増、学習支援員が1名増となっています。

(6) 卒業式、入学式、入試等の日程について

資料に基づき報告しました。

(7) その他

1) 学級閉鎖について

2) 主な行事予定について

資料に基づき報告しました。教育委員会事務事業評価委員会第3回を2月12日に開催します。

〈社会教育課〉

(1) 令和2年 福崎町成人式について

資料に基づき報告しました。今年度も、新成人の実行委員10人の企画運営により、

第1部の記念式典と第2部のアトラクションに分けて実施しました。全体の出席率は、昨年と同じでした。

(2) 建設工事等の進捗状況について

1月15日現在の建設工事等の進捗状況です。

エルデホール空調設備改修工事は、室外機の設置が完了し、順調に工事が進んでいます。進捗率は、50%です。青少年野外活動センター多目的広場整備工事は、出来高で多少の変更があり、138,600円を増工し、11月18日に変更契約を行っています。契約額は3,493,600円で、進捗率は100%です。

(3) 主な行事予定

資料に基づき報告しました。

・町指定文化財 妙徳山古墳の県指定について

町指定文化財である妙徳山古墳が、3月下旬に県史跡に指定される見込みであることを報告しました。それに伴い、町指定文化財の指定解除について文化財審議委員会へ諮問することになりました。

【その他】

○夏休みの短縮化、小中学校の2学期制について

近隣の宍粟市、姫路市から夏休みの短縮化について意見がでていることから、教育委員会で議論しました。校長会では、福崎町はまだ特別教室にクーラーが整備されていないので、夏休みの短縮化は時期尚早であると意見がありました。授業時間確保のためであれば、終業式後の時間を授業に充てたり、夏休み最後の日を全校招集日にして1日早めたりという方法が考えられますが、現在授業時間は確保できており、教育委員会としては時期尚早であるという意見にまとまりました。

また、姫路市が小中学校の2学期制を検討していることについて議論しました。高校は3学期制の学校が多く、その中で小中学校だけ2学期制にするのは難しいのではないかという意見が出ました。神崎郡の他町とも統一し、時期尚早であるという意見にまとまりました。

○教育長の退任について

高寄教育長が健康上の理由により令和2年3月31日を以て教育長を退任する意向であると申し出があり、教育委員会の同意を得ました。

6、閉会

以 上

署名委員 桑 谷 祐 顕

署名委員 西 井 裕 子